

# TKU LIBRARY NEWS

vol.

7

2015  
Autumn

図書館だより



## Contents

### スポーツ&文化の秋特集

pp.1-2

スポーツの秋にこの一冊!

pp.3-4

文化の秋の「図書館」活動

p.5

図書館展示と講習会のご紹介

p.6

学生・教職員のオススメ本



## 東京経済大学図書館

# スポーツの秋にこの一冊！

スポーツ科目を担当する専任教員2名より、推薦図書を紹介してもらいました。陸上競技部が出場を目指している箱根駅伝のイベント情報と関連図書もご紹介します。

## 遠藤 愛 コミュニケーション学部准教授一本との良い出会いを



遠藤 愛 (えんどう まな)  
元女子プロテニス選手。現役を続けながら筑波大学大学院に進学し、コーチ学の研究に取り組んだ経験を持つ。世界ランキングの自己最高は26位(シングルス)。

8月が来ると毎年思い出す本がある。大学の夏休み、帰省した時に入った本屋で『きけ わだつみのこえ』を手にとった。それまでは教科書で読んだだけであったが、手に取った本を読み進める内に私は初めて日本語を美しいと実感した。私たちはこの本から多くのことを読み取らなくてはならないと思うが、私は、自分と同じ年齢の大学生がこれだけの文章を書く教養を持っていたこと、自分が親しんでいた日本語がこんなに美しいものであったということに驚かされてしまったのである。もともと本を読むことは好きであったが、テニス選手として生活するようになると本を読んでいる時間はその日の勝敗、成功や失敗、調子の良し悪しやプレッシャーを忘れられた。人は本を読む事に知識、教養など色々なものを求めると思うが、私の場合は現実逃避のため

だったかもしれない。それまでは小説ばかり読んでいたが、このことをきっかけに上田敏『海潮音』、寺山修司の『身捨つるほどの祖国はありや』、萩原朔太郎、梶井基次郎なども手にするようになった。特に『海潮音』におさめられているヴェルレエヌの「落ち葉」が好きだが、これほど美しい詩が戦争での暗号に用いられた歴史に触れた時、戦争の異常さを改めて感じた。

本を読む時間は自分を異空間に誘ってくれる時間である。先日、作家の阿川弘之氏が他界したが、私は『高松宮と海軍』をきっかけとして『井上成美』『山本五十六』『米内光政』の三部作を読み、教科書で習った歴史の違う側面、表に出なかった側面を知る事ができた。人が本と出会う事はその人生を左右する事もある。皆さんも本との良い出会いをして欲しいと願っている。



- 日本戦没学生記念会・わだつみ会編

『きけ わだつみのこえ-日本戦没学生の手記』  
岩波書店、1997年

- 上田敏『海潮音-上田敏訳詩集』新潮文庫、2006年

- 寺山修司『寺山修司名言集-身捨つるほどの祖国はありや』  
パルコエンタテインメント事業局、2003年

- 阿川弘之

『高松宮と海軍』中央公論社、1996年

『井上成美』新潮文庫、2012年

『山本五十六(上)・(下)』新潮文庫、2008年

『米内光政』新潮文庫、2002年



1

ちょっと豆知識

スポーツ関連の蔵書は、図書館地下1階の集密書架Aに並んでいます。地下1階には、他にも芸術・文学・語学関連書籍、社史、洋書などが収められており、閲覧コーナーも静かで、図書館の穴場スポットなのです。ぜひ、お気に入りの本を求めて探検してみてください。3階リフレッシュコーナーから眺める夕刻の南の空も好評。試験勉強に疲れたら、綺麗な景色で目を癒してあげましょう。

## 富岡 義志雄（とみおか よしお）経済学部教授の推薦図書

2015年夏、高校野球甲子園大会は、100年の記念大会となりました。高校生年代の全国大会が100年の歴史を持つことは、世界でも稀有なことです。

全国の高校生たちは、憧れの甲子園を目指して日々練習に明け暮れています。その練習は、個人の技術・戦術・体力・精神力の向上を目指すだけでなく、目的を達成するために、チームメンバーで役割を分担して協働することが求められます。

この本は、野球を極めた名監督や名選手50名以上が「野球が教えてくれた人生で大切なこと」を熱い“ことだま”として野球に青春を捧げている球児たちに贈られたものです。

例えば、PL学園高校元監督・中村順司氏は、「野球の試合の中には、人生の全ての要素が詰まっている」と述べています。また、読売ジャイアンツ、アメリカ大リーグ・ヤンキースで活躍した松井秀喜氏は、「僕は、生きる力とは、成功を続ける力ではなく、失敗や困難を乗り越える力だと考えます」と言っています。

この“ことだま”は、野球や他のスポーツに関係する学生だけではなく、多くの学生が自分を見つめ直す糧となると思います。

ことだま（言霊）：わが上代において、言葉に霊威があり、その力が働いて言葉どおりの事象がもたらされると信じていた言葉のもつ不思議な力。（広辞苑より）  
＊言葉に宿る不思議な力



『野球太郎』編集部・石井孝  
『ことだま  
-野球魂を熱くする名言集』  
集英社、2015年

## 10月17日（土）箱根駅伝予選会、陸上競技部を応援に行こう！

お正月の風物詩、「箱根駅伝（東京箱根間往復大学駅伝競走）」は、2016年で第92回を迎えます。予選会のコースは、陸上自衛隊立川駐屯地～立川市街地～国営昭和記念公園の20km。予選会の応援に参加して、一足早く箱根駅伝の興奮を味わいましょう！

### ■応援への参加方法

- ① 当日の朝8～9時頃に昭和記念公園西立川口前（JR西立川駅より2分）に到着
  - ② 「東京経済大学」の特大ノボリ（青地に白文字）を探す
  - ③ 本学陸上競技部員学生に声を掛けて「仮入場券」を受け取る
  - ④ 公園入場後、大会スタッフの誘導指示に従ってスタート地点まで徒歩移動
  - ⑤ 特大ノボリ付近の大学関係者と合流。あとは応援するだけ！
- ＊雨天決行（雨天時はレインウェアやシューズ等でお越しく下さい）  
芝生が多いので、女性も、ヒールではなくスニーカーがオススメ。

### ■陸上競技部からのメッセージ

精一杯頑張りますので、どうぞ応援よろしくお祈りします！予選会の様子は、日本テレビでも放送予定です。日々の練習や競技会の結果は、陸上競技部のTwitter、Facebook等でお知らせします。ぜひフォローしてください！

### 【陸上部がオススメする一冊】 三浦しをん『風が強く吹いている』 新潮文庫、2009年



大学4年生の主人公が、個性豊かな仲間と箱根駅伝を目指す物語。全10区間をたった10人で…。陸上競技部では特に長距離走者の愛読者が多いとのこと。映画だけでなく、原作に忠実な漫画版もオススメ！だそうです。



昨年度の力走

目印は青ノボリ！



### ちょっと豆知識

今年度リニューアルされた武蔵村山キャンパスには野球場や陸上トラック等があり、体育会サークルに所属していない一般学生でも利用できます。特にオススメなのは「研修ハウス」。1泊300円円＋寝具代というお手頃価格で合宿できます。体育施設や研修ハウスの申込用紙は6号館1階の学生課で入手可能。手続きは「2015年度学生手帳」のp.9を参照のこと。

# 文化の秋の「図書部」活動

秋は文化祭・大学祭シーズン！今年の「図書部」は、大学祭をはじめ様々なイベントに参加します。図書部・学生サポーターの推薦図書、教職員図書部員の映画と本の楽しみ方もご紹介！

## 10/31（土）・11/1（日） 葵祭で講演会を開催します！

本学の大学祭「葵祭」（あおいさい）期間中に、図書館で本学教授による講演会と関連図書展示を開催します。お友達やご家族を誘ってご参加ください。

- 定員：各イベント 40 名（当日先着順・申込み不要）
- 開催時間と内容

13:00～14:30 講演会  
 10/31（土）桜井 哲夫 教授（コミュニケーション学部）  
 「戦後漫画の原像」  
 11/01（日）大岡 玲 教授（経営学部・作家）  
 「虹や月あかりから  
 おはなしをもらってきた作家・宮澤賢治」  
 14:30～15:30 フリートーク・館内見学（両日開催）

## 多摩アカデミックコンソーシアム （TAC）加盟大学の大学祭日程

10/24（土）～10/25（日）	国際基督教大学・ICU 祭
10/24（土）～10/26（月）	武蔵野美術大学芸術祭
10/30（金）～11/1（日）	東京経済大学・葵祭
11/1（日）～11/3（火・祝）	国立音楽大学芸術祭
11/13（金）～11/15（日）	津田塾祭
11/19（木）～11/23（月・祝）	東京外国語大学・外語祭

【TAC 公式サイト】 <http://tac.lekumo.biz/tac/>

## 11/10（火）～11/12（木） 「図書館総合展」に出展します！

パシフィコ横浜で開催される「図書館総合展」は、図書館関連の日本最大イベント（入場無料）。本学「図書部」も、70以上の大学図書館やゼミ、公共図書館とともに、ポスターセッションで日頃の活動成果を発表します。「Library of the Year」、「図書館キャラクター・グランプリ」等の企画や古書販売コーナーもあり、本好きにはたまらないイベントです。フォーラムのみ定員制なので、申込みは公式サイトでお早めに！

【図書館総合展公式サイト】 <http://www.libraryfair.jp>



## 11/22（日）～11/23（月・祝） 「国分寺ブックタウンフェスティバル」開催！

国分寺市民の文化祭「ぶんぶんウォーク」の一企画として、今年も「国分寺ブックタウンフェスティバル」が開催されます。老若男女、誰でも楽しめるイベント盛りだくさんの「年に一度の本のお祭り」です。「みんなで作る物語」では、芥川賞・三島由紀夫賞作家の大岡玲教授（図書館長）が、書き出しと完成後の講評を担当します。

「ぶんぶんウォーク」「国分寺ブックタウンフェスティバル」とも、ボランティアスタッフを募集中ですので、本やお祭り、国分寺の街が好きな方は公式 Facebook にアクセスを！東経大も「ぶんぶんサポーター」として協力しています。

### <当日開催予定のイベント>

- ビブリオバトル
- 盲本道
- みんなで作る物語
- ブック交換
- 帯当てクイズ
- みんなで作る詩
- おはなし世界一周
- 一箱古本市
- …など多数

【ぶんぶんウォーク公式 Facebook】 <https://www.facebook.com/bunbunwalk>

【国分寺ブックタウンプロジェクト公式 Facebook】 <https://www.facebook.com/kokubunjibooktown>



この9月にエイ出版社から出版された『国分寺・国立本』には、国分寺市の魅力的なスポットが満載！自宅と大学の往復だけの毎日に飽きたら、国分寺の街を探検してみたいか？学習センターには、国分寺や多摩・武蔵野エリアのガイドブックも多数所蔵。街を歩いて、知って、好きになったという人には、「地域インターンシップ」などの授業履修や各種ボランティア活動をお勧めします。

## 図書部・学生サポーターの推薦図書



### ●経営学部3年・井上 理 (いのうえ おさむ) さん

ロレッタ・ナポレオーニ『ならず者の経済学 世界を大恐慌にひきずり込んだのは誰か』徳間書店、2009年

いま世界はある経済病に侵されている。その名は「ならず者経済」。それは旧共産圏の崩壊とそれに前後したグローバル化の進展により発生した、犯罪的でグレーな経済のことである。国家の経済への統制力が弱まった結果、マフィアが跋扈し、偽造品があふれ、密漁が横行する。国家が崩壊状態となった結果、新興財閥が国家資産を略奪し、旧共産圏の女性は性産業に従事し、奴隷労働が横行する。さらにインターネットの普及がそれらを後押しし、人間の欲望を掻き立てる。こういったことが現在世界で起こっている。普段は目にするか聞かない、裏経済の事象について詳しく扱った本である。

### ●経済学部1年・Yさん

石川秀樹『経済学と経済学、ビジネスに必要な数学がイッキにわかる!!』学研マーケティング、2015年

この本は数学が苦手だと感じている人にぴったりの本だと思います。最初は数学の基礎から始まっていき、徐々に難易度が上がっていきます。後半は経済学で使われるような数学の問題がとてもわかりやすく説明してあります。また、所々に漫画が入っており、少し休憩がしたいときにそれを読むといい気分転換になると思います。最後には別冊のワークブックもついていますので、それとあわせて勉強すると効率がいいかもしれません。この本は経済学と数学がイッキにわかる、というタイトル通り経済と数学を同時に勉強することができるため、経済学部の人にはとてもおすすめです。もちろん、他の学部の人にもぜひ読んでほしいです。



## 教職員図書部員の映画と本の楽しみ方

### ●「映画を見て国際交流？」相澤 伸依 経営学部准教授 (2015年度国外研究員としてフランスに滞在中)

フランスに来て早いもので5ヶ月が経った。生活にも慣れ、フランスはじめいろんな国の友達もできた。友達作りで意外と役に立ったのが、映画鑑賞の経験である。

私は、大学入学以後、毎年100本以上の映画を見てきた。きっかけは大学で映画マニアの友人ができたことだ。この友人のすすめにしたがって新旧洋邦問わず、手当たり次第にいるんな映画を見るようにした。映画鑑賞も読書と同じで、ある程度数をこなすことによって自分の好みがわかってくる。10年以上こういう生活を続けたおかげで、私はそれなりの映画好きになり、自分の趣味もよくわかるようになった。

こんな私がフランスにやってきて話すネタは、やっぱり映画について。どの国の人にも世界的ヒット作品の話は通じる。例えば「007の新作楽しみだよねえ」「公開されたら一緒に見に行こう!」といった具合に、ジェームズ・ボンドのおかげで友達との距離が一步近づく。あるいは、少し映画に詳しい人なら日本映画の有名どころは見ているから、「成瀬巳喜男、最高だよね!」「『稲妻』の最後のシーンいいよねえ」といった細かい話で盛り上げられる。

外国人の友達を作る時に難しいのは、共通の経験を探すことだ。その点、映画はとっつきやすい。国際交流に興味のある人、映画鑑賞はあなたの話題の引き出しを増やしてくれる。まずは授業の合間に、図書館にあるDVDを見ることから始めてはどうだろうか?



図書館1階ブックウォールMにて相澤先生のオススメ映画を展示中。図書館での勉強に疲れたら、息抜きに映画鑑賞はいかが?ペアで視聴できるPCコーナーもあります。

### ●図書部員Mの「俺のサードプレイス」第2回「お気に入りの本屋さん」

世の中にたくさん本屋さんがあるけれど、最近の本屋さんは特徴的なお店が減りつつあります。それに対抗するように代官山蔦谷書店などが昨今出てきました。代官山は国分寺から距離があるという方にお勧めなのが、グランデュオ立川の6階にある「オリオン パピルス」です。ジャンルごとに凝った配置と展示をしていて、書籍以外にも文房具や雑貨などもそろっています。並べる本もかなり厳選されているようなので、ぜひ足を運んでみてください。



図書館総合展では、全国の大学図書館の学生サポーターによる展示・発表や「図書館業界・出版界に関心をもつ学生のための展示ブースツアー」も行われます。誰でも無料で参加できますので、図書館や本に関する仕事に興味がある方は見学してみたいはいかが?そして、図書館で何かやりたい企画が浮かんできたアナタ、図書部サポーターになってみませんか?(申込方法は裏表紙をご覧ください)



# 図書館展示と講習会のご紹介

図書館では、選書展示や講習会などさまざまなイベントを開催しています。

## 選書展示

図書館1階ではテーマを決めて図書の展示を行っています。思いもよらない本と出会うことがあるかもしれません。図書館に来た際はぜひご覧ください。現在の展示の中からいくつかご紹介します。(テーマは定期的に入れ替えます)



### ● 堺憲一学長選書の経済小説

経済小説を1,200冊以上読破した堺憲一学長がおすすめする本です。経済小説を読めば、物語を楽しみながらビジネスに関する専門知識が身に付きます。主人公の働き方や生き方から自己啓発にも結び付くかもしれません。堺学長の紹介文が掲載されたプレジデント社の『PRESIDENT WOMAN』(VOL.4、2015年7月)とあわせてご覧ください。

### ● 大岡玲教授著作『たすけて、おとうさん』の関連本

大岡玲教授(図書館長、芥川賞・三島由紀夫賞作家)の著作『たすけて、おとうさん』が7月に平凡社より出版されました。本書に収録されている12作品は『ピノッキオの冒険』など、一度は耳にしたことがあるような有名な古典作品を題材にして書かれたものです。『たすけて、おとうさん』と一緒に、題材となったこれらの古典作品と関連本を展示しています。関連した作品を読めば、『たすけて、おとうさん』をより一層楽しめるでしょう。



### ● LGBT セクシャルマイノリティ(人権委員会、人権コーディネータ選書)

Lesbian (レズビアン)、Gay (ゲイ)、Bisexual (バイセクシュアル)、Transgender (トランスジェンダー)の頭文字を取ってLGBTと表します。同性愛や性同一性障害など多様な性のあり方の総称として使われている言葉です。本や映画を通して、LGBTについて知ることから始めましょう。(図書館に無い本やDVDも紹介しています)

## 講習会

新年度を迎える春、後期に入った秋など、みなさんの学びの時期や内容に合わせて各種講習会を実施しています。効率的な情報の探し方、レポートを充実させるノウハウなどを紹介します。課題提出で困っている人、ためしに参加してみてもいい?

講習 題材	Cinii (サイニイ)	レポートの書き方	Refworks (レフワークス)
内容	論文の作成に、雑誌記事の情報は欠かせません。ガイドランスでは雑誌記事DB「Cinii」を使った雑誌記事・論文検索をご紹介します。	レポートの悩み・不安を抱えていませんか? 大学生なら知っておきたいレポートの書き方・要点をわかりやすくレクチャーします! ぜひご参加ください!	本、雑誌記事、データベース、webサイト、等々... 収集した文献は、文献管理ツールで一括管理できます。グループでの情報共有や、参考文献リストも簡単出力可能! これから論文に取り組む方も、すでに論文作成中の方も、ぜひご参加ください。
開催日	10月~11月に複数回実施します。 詳しくは掲示・ポータルにてご確認ください。		
時間	🕒 12:20~12:50		
場所	📍 図書館2階 グループ学習室1		
対象	👤 本学在学の方		
申込	📄 申込不要 直接会場へお越しください		

5

ちょっと豆知識

図書館では、図書や雑誌だけでなく、各種データベース(新聞、雑誌論文、財務、法令判例、etc.)を契約して提供しています。多くのデータベースは、図書館外のPC教室や研究室、自宅などのインターネットが使えるPCからも利用できますので、大いに活用してください。図書館ホームページからアクセスできます。使い方などわからないときは、図書館カウンターにご相談ください。資料の探し方、レポートの書き方など、個別相談したい人は3階カウンターまで!

# 学生・教職員のオススメ本

読書好きの皆さんより、幅広いジャンルのオススメ本を紹介してもらいました！



経営学部 3年 高山 忠浩 (たかやま ただひろ) さん

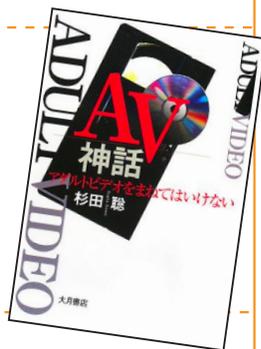
中島さおり『なぜフランスでは子どもが増えるのかーフランス女性のライフスタイル』講談社現代新書、2010年

日本が少子化問題を抱える一方で、同じ先進国であるフランスではたくさんの子どもが生まれている。この本は、その違いがどこから生じてくるのか、フランス社会の有り様を具体的に示して説明している。例えば、性についての意識が日仏では大きく異なること、あるいは子育てや働く女性に対する国の支援がフランスでは日本よりもずっと整っていることなどだ。少子化問題に興味のある人だけでなく、フランス社会について知りたい人にも読んでほしい本だ。【1階新書文庫コーナーの11番書架に所蔵】

経済学部 2年 田中 光 (たなか ひかる) さん

杉田聡『AV 神話ーアダルトビデオをまねてはいけない』大月書店、2008年

学生ならば一度は視聴したことがあるかもしれないアダルトビデオ (通称: AV)。性教育全般に萎縮傾向がみられる現代において、若者は性知識の多くを AV から得ることが多いのではないのでしょうか。AV の歪んだ性情報が若者に無防備にそのまま吸収されてしまうと、交際相手を傷つけてしまいます。この本は自分が間違った性知識を持っていることを自覚させてくれます。異性と接する機会が多い学生に是非読んでもらいたい一冊です。【3階和書コーナーの24番書架に所蔵】



経営学部 中川 知佳子 (なかがわ ちかこ) 先生

谷川俊太郎、山田詠美、江國香織、岩瀬成子、くどうなおこ、井上荒野、角田光代、町田康、今江祥智、唯野未歩子、綿矢りさ、川上弘美、広瀬弦『100万分の1回のねこ』講談社、2015年

飼い主のことを好きにならず、死んでも別の生を受けるネコ。このネコは、最後に野良猫として自由に生き、愛を知り、ようやく永遠の眠りにつきます。『100万分の1回のねこ』は作者である佐野洋子さんへのトリビュート短編集です。13人の作家が絵本の感想とネコにまつわる作品を書いています。社会や時代を人間やネコの立場から見るとどうなるのか…内容や文体にそれぞれの作家の個性を感じます。物語と絵本の記憶がリンクして深く楽しむことができます。ぜひ『100万回生きたねこ』を読み返してから読んでください。【地下1階集密A和書コーナーの33に所蔵】

現代法学部 桜井 健夫 (さくらい たけお) 先生

ダニエル・カーネマン『ファスト&スロー (上)』早川書房、2012年

あなたの意思はどのように決まるのか? 自動的にすぐ動く「システム1」と、制御されてゆっくり動く「システム2」という概念をつかって、意思決定過程 (判断と選択) の中に分け入っていきます。ノーベル経済学賞の受賞者が、意思決定に関する心理学、行動経済学の成果をわかりやすく紹介した名著。あなたの人間観、世界観を一変させるかも。学生にも社会人にも読んでほしい本です。読んで興味わいた人は (下) も読んでみましょう。【2階和書コーナーの9番書架に所蔵】



図書課 小島 俊也 (こじま としや) さん

アーサー・コナン・ドイル (小林司・東山あかね訳)『バスカヴィル家の犬』河出書房新社、2002年

ドイルは60篇のホームズ物語を著したが、この作品はシャーロックアンから最高傑作と絶賛され、何度も映像化されている。友人から聞いた郷里の幽霊犬伝説に着想を得て、『最後の事件』で名探偵がライヘンバッハの滝に消えてから8年振りの作品でもある。舞台は西部イングランドの寂寞とした荒地。魔犬に取り憑かれた名家バスカヴィル家当主の怪死、近くに残された巨大な犬の足跡、急遽次の当主となった甥も命を狙われる。主治医、執事と妻、脱獄囚、博物学者と妹、訴訟狂の老人と娘など多彩な登場人物の思惑が絡み合い、事件は意外な展開に…。本作がドイル家の実情告白録と指摘する研究もあり興味深い。暫し現代を離れ、19世紀ヴィクトリア朝時代の英国に浸ってみてはいかがだろうか。【地下1階集密A和書コーナーの52番書架に所蔵】

ちょっと豆知識

昨年度の選書ツアーの参加学生・教員が選んだ本は、図書館1階カウンター前に展示中。選書ツアーには参加できなかったけど、大好きな本をみんなにオススメしたい…というアナタ。1階ブラウジングスペースに設置されている「黒板本棚」でPOPを添えて展示することができますよ (詳細は1階カウンターのスタッフにお問い合わせを)。もちろん、『TKU LIBRARY NEWS』への寄稿も大歓迎!

6

# イベント案内

## 図書館イベントのご案内

会場はいずれも図書館内。申込みは図書館2階カウンターへ。詳細は本学 HP イベントカレンダーで確認できます。

- 10月・11月の昼休み 図書館講習会～雑誌記事検索・文献管理ツール・レポートの書き方～ (p.5 参照)  
10/16 (金) 5限 菊地 建至 先生 (金沢医科大学専任講師) 読書会 J.S. ミル『自由論』  
10/21 (水) 3限 森岡 耕作 先生 (経営学部准教授) ワークショップ ※現代ビジネス研究所と共催  
データベース活用実践ワークショップ～市場を数字で捉えよう！～  
10/31 (土) 13時～ 【葵祭】桜井 哲夫 教授講演会 (p.3 参照)  
11/ 1 (日) 13時～ 【葵祭】大岡 玲 教授講演会 (p.3 参照)  
11/26 (木) 5限 図書部 & TKU サイエンス共催ワークショップ  
実験ワークショップ「ピスマスカフェ」by 新正ゼミ

## 東経大関連 Twitter、続々発信中！

いろいろなアカウントで、学生生活に役立つ情報を発信しています。ぜひフォローして、活用してください。



**図書部**  
@tku\_toshobu  
図書部の活動情報、  
学内のイベント情  
報、本や映画の紹  
介を配信



**図書館**  
@tkulibrary  
イベント情報、展  
示や新着図書の内  
容、最新ニュース  
をお知らせ



**学習センター**  
@TKU\_learning  
学習相談や  
講座の情報、  
KIHACHIRO 文庫  
の新着図書を紹介



**広報課**  
@TokyoKeizaiUniv  
公式サイト  
のニュース、イベ  
ント情報、報道発  
表、重要なお知らせ



**情報システム課**  
@tku\_iss  
ヘルプデスクの方  
がパソコンの便利  
な使い方や PC 教  
室開室予定を紹介



**生活協同組合**  
@tku\_book  
教科書の入荷状  
況から学食のメ  
ニューまで幅広く  
情報提供

## 図書部サポーター募集！

図書部では学生サポーターを募集しています。  
主な活動内容はこちら。

- ①企画展示の設営準備
- ②読書会や学外の図書館見学のイベントへの参加&レポート
- ③当『図書部だより』への寄稿  
※一部のみ参加も OK

ボランティアとして、本好きの仲間たちと  
楽しく交流できます。

希望者は図書館カウンターまたは library@  
s.tku.ac.jp (件名：図書部サポーター応募) へ。



過去の企画展示の様子

## 『図書部だより』とは…

『図書部だより』は、図書館に関する情報を提供し、学内のコミュニケーションを図ることを目的として、年4回(3月・6月・10月・1月)の季刊発行を予定しています。

次の冬号も、本や映画に関する情報が満載。「こんな企画をやってほしい」「大好きな本を紹介したい」「インタビューに来てほしい」という学生・教職員の方は、下記図書部員までご連絡ください。

バックナンバーをご覧になりたい方は、東京経済大学学術機関リポジトリ(下記 URL)で「図書部だより」を検索してください。

<http://repository.tku.ac.jp/dspace/>

教育改革支援制度(進一層トライアル)採択事業

『TKU LIBRARY NEWS(図書部だより) vol.7』2015年10月発行

発行元/東京経済大学 図書部 図書部員: 相澤伸依、板橋雄大、新正裕尚(以上、経営学部専任教員)  
鴨下彰子、小川紀子、清原文(以上、図書課)  
網中真志(学生課)、田中理沙(学習センター)